

令和9年度

富山大学大学院教職実践開発研究科
専門職学位課程〔教職大学院〕
学 生 募 集 要 項

派遣教員入試

一 般 入 試

令和8年6月

富 山 大 学

令和9年度入試(令和9年4月入学者)用

目 次

I 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
II 派遣教員入試・一般入試	1
1 募集人員	1
2 標準修業年限	1
3 出願資格	2
4 出願手続	3
5 受験票及び受験上の注意事項の印刷	11
6 入学者選抜方法	12
7 合格者発表	12
8 入学手続	13
9 修了要件及び学位	13
10 児童等と接する実習の実施について	14
11 長期履修制度	14
12 大学院設置基準第 14 条に基づく教育方法の特例措置	14
13 お問い合わせ先	14
14 入試状況	14
15 進路状況	14
III 試験場案内	15

<注 意>

- 本入試に関するすべての事項は、志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。
- 不測の事態により、試験日程等本学生募集要項の内容を変更する場合があります。変更する必要が生じた場合は、本学ウェブサイトでお知らせいたします。また、学生募集要項以外に重要な通知がある場合も、本学ウェブサイトでお知らせしますので、最新の情報を確認するよう留意してください。（富山大学ウェブサイト <https://www.u-toyama.ac.jp/>）
- 電話での照会は、祝日及び年末年始を除く、月～金曜日の 9 時～17 時に、この学生募集要項を手元に置き、必ず志願者本人が行ってください。
- 冊子体での学生募集要項の配布は行っておりません。

I 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

◇大学院教職実践開発研究科 入学者受入れの方針

本研究科は、本研究科の目的、修了認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）に基づき、教職分野についての強い関心と基礎的能力を有し、論理的思考力と創造性を持ち、文化の進展に寄与しようとするとともに、学校現場が抱える今日の教育課題について深く理解し、高度な専門性と実践力、高い課題解決力を備え、スクールリーダーをめざす意欲を備えている者を受け入れる。

特に派遣教員学生や社会人学生については、次の2つの力の修得をめざす者を受け入れる。

- ・ 学校の中核的な存在として課題を自ら発見し、解決策を提案、それに向けた学校全体の取組を牽引する力
- ・ 今日の教育課題への取組を含む学校における教育実践の基盤となる教育の方法及び指導技術に関する深い理解と高度な実践力

また、学部新卒学生については、次の2つの力の修得を目指す者を受け入れる。

- ・ 教育の方法及び指導技術に関する確かな基礎と優れた実践力
- ・ 今日の教育課題と学校の中で自らが果たすべき役割と責任を理解し、学校教育全体を俯瞰しながら、若手教員の中でリーダー的役割を果たす力

そのため入学者選抜の基本方針として、学生の多様な能力を評価できる入試を提供する。

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

派遣教員入試では、口述試験を課し、教職分野についての強い関心と基礎的能力を有しているかを評価する。

一般入試では、小論文試験及び口述試験を課し、教職分野についての強い関心と基礎的能力を有しているかを評価する。

II 派遣教員入試・一般入試

1 募集人員

入学定員14人を派遣教員入試、一般入試で募集します。

専攻	入試区分	募集人員
教職実践開発専攻	派遣教員入試	14人
	一般入試	

※派遣教員入試対象者とは、富山県教育委員会が本研究科での大学院派遣研修を出願前に認めた者です。それ以外の者はすべて一般入試対象者とします。

※募集人員は、第1次募集及び第2次募集を合わせた人数です。第1次募集の定員充足状況により第2次募集の実施（令和9（2027）年3月予定）を決定します。第2次募集実施の有無については、令和8年12月頃に本学ウェブサイトで公表します。

2 標準修業年限 2年

3 出願資格

教育職員免許法(昭和24年法律第147号)による小学校、中学校若しくは高等学校の教諭の専修免許状又は一種免許状を有し(令和9年3月までに取得見込みを含む。), 次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 日本の大学を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和9年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するもの当該課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月31日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(注1)
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、その後に入學させる本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めたもの(注2)
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に22歳に達するもの(注2)
- (11) 大学に3年以上在学した者(これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。)であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの(注2)

(注1) [昭和28年文部省告示第5号(抄)]

教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校、幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者で22歳に達したもの

(注2) 上記(9)~(11)により出願しようとする者は、事前に出願資格審査を行うので、令和8年10月16日(金)までに本学人社系学務課(教育学部入試担当)に詳細を必ず問い合わせてください。

4 出願手続

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、出願期間内に必要な書類等を提出することにより完了します。以下の「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続きを行ってください。

インターネット出願の流れ



事前準備 7,8 ページを参照してください。

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。スマートフォン、タブレットをご利用の場合各OSの標準ブラウザが推奨環境となります。(iOS 12以上、Android OS 8以上、iPadOS 13以上)

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…各種証明書、写真など



インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/toyama-gs/>

または、

大学ウェブサイト ▶ <https://www.u-toyama.ac.jp/>
からアクセス



! 出願はインターネット出願サイトでの登録完了後(STEP2)、検定料を支払い(STEP3)、必要書類を印刷・郵送(STEP4、STEP5)して完了となります。登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願書類は出願期間最終日17時必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

1

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP2に進んでください。



①初めて登録する方はマイページ登録 からログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って仮登録メールを送信 をクリックしてください。



③ユーザー登録画面からログインページへ をクリックしてください。



④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にてログイン をクリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して次へ をクリックしてください。



⑧個人情報を確認してこの内容で登録する をクリックしてください。



⑧登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑨上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを完了** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

2

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを完了 ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望研究科等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引続きお支払い ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネット/バンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料お支払い後に出力可能となります。

出願受付番号 メモ(12桁)											
-------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控え、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブンイレブンの場合

払込票番号 メモ(13桁)												
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ(11桁)										
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ(11桁)										
顧客番号 メモ(6桁)										

収納機関番号 (5桁)	5	8	0	2	1
----------------	---	---	---	---	---

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、修正が可能です。
※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

3

検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願登録内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング宛られていることが必要です

ウェブで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi

LAWSON



マルチコピー機

マルチコピー機

FamilyMart



各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから検定料を支払ってください。

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

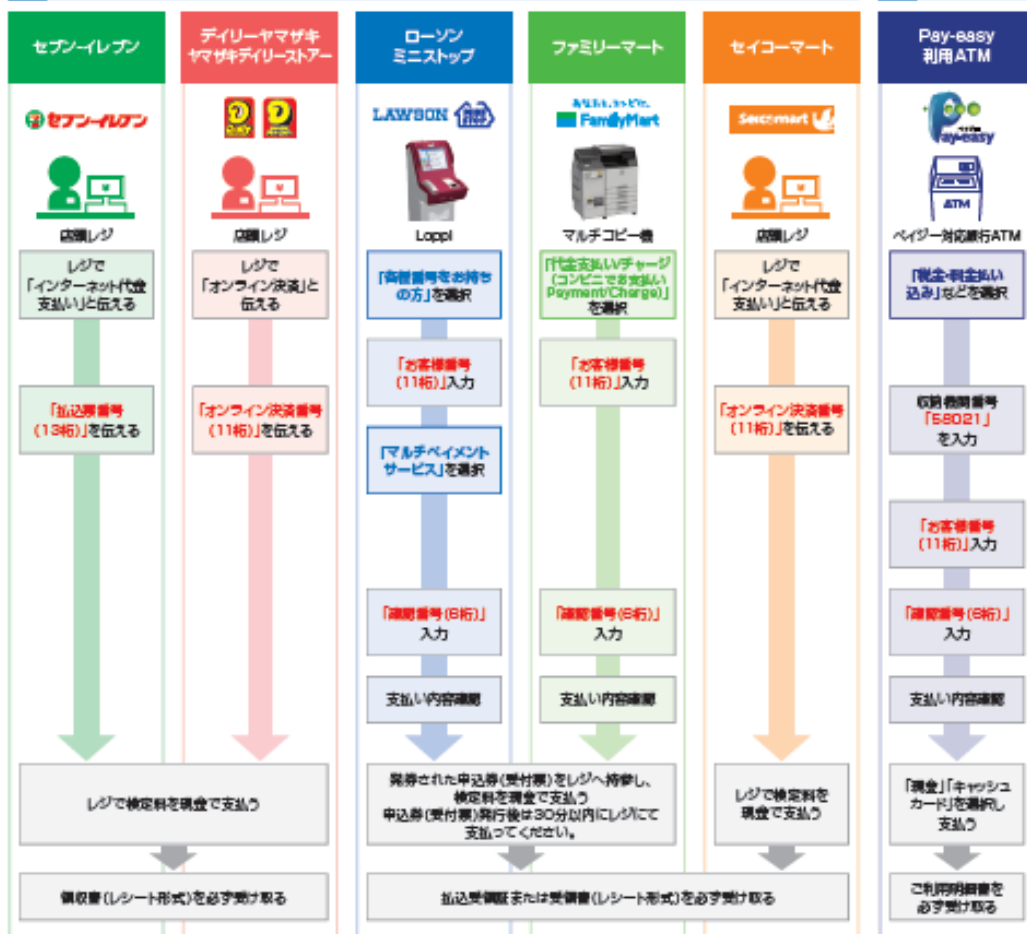
出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択画面」で確認してください。

3 コンビニエンスストア

4 銀行ATM



STEP**4****必要書類の印刷**

「出願内容の確認／志願票の印刷」ボタンからログインし、
志願票等必要書類を**A4用紙にカラー印刷**
してください。

志願票PDF(イメージ)

**STEP****5****出願書類の郵送**

登録しただけでは出願は完了していませんのでご注意ください。

出願に必要な書類を出願期間内に郵便局窓口から**「書留速達郵便」**で郵送してください。

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。

出願に必要な書類は、本学生募集要項の **9** ページを
参照して準備してください。

<出願書類到着期限>

令和8年11月6日(金) 17時(必着)

※派遣教員入試対象者は、富山県教育委員会が
指定する期日までに富山県教育委員会教職員
課へ提出してください。



宛名シート

出願書類の郵送先は宛名シートに
自動で印字されます。
宛名シートを市販の角形2号封筒(240mm
×332mm)に貼り付けてください。

※一旦受理した検定料・出願書類は、募集要項で明記している理由によるものを除き一切返却しません。

〈出願完了〉

※受理についての電話等による問い合わせには一切応じません。

STEP**6****受験票の印刷 11** ページを参照してください。

受験票等発行日以降に、インターネット出願サイトから受験票が印刷
できるようになります。「受験票の印刷」ボタンからログインし、印刷して
ください。

受験票は必ず**A4用紙にカラー印刷**して、試験当日に持参してください。



<注意>

- ① 一旦、受理した出願書類は返還しません。また出願書類の変更は認めません。
- ② 一旦、受理した検定料（30,000円）は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

ア 検定料の返還請求ができる場合及び返還額

- A. 検定料を払い込んだが富山大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合〔返還額〕30,000円
- B. 検定料を二重に払い込んだ場合〔返還額〕30,000円
- C. 検定料を多く払い込んだ場合〔返還額〕多く払い込んだ額
- ※ただし、返還時の振込手数料は、受取人負担とします。

イ 返還請求の方法

「検定料返還請求書」に必要事項を記入し、本学へ郵送してください。

送付先：〒930-8555 富山市五福3190 富山大学財務施設部経理第一課
電話 (076) 445-6053

- ③出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- ④入学許可の後においても提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。
- ⑤日本国籍を有しない者で現在本邦に在留していない者は、**令和8年10月16日(金)**までに本学人系学務課（教育学部入試担当）に必ず問い合わせてください。
- ⑥志願者本人が作成する書類（教職実践開発計画書など）において ChatGPT 等の生成系A I を利用することは禁止します。

(1) 事前準備

書 類 等	摘 要
利用環境	PC 利用時推奨ブラウザ ・ Microsoft Edge 最新版 ・ Google Chrome 最新版 ・ Mozilla Firefox 最新版 ・ Apple Safari 最新版 ※ ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行いますと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合がございます。複数タブでの同時申込操作はお控えください。 前画面へ戻る場合はブラウザの「戻る」ボタンは利用せず、画面内に表示されている「戻る」ボタンをご利用ください。 スマートフォン、タブレット利用時推奨ブラウザ・OS ・ iOS 12 以上 ・ Android OS 8 以上 ・ iPadOS 13 以上 ※ 各 OS の標準ブラウザが推奨環境となります。 ※ お使いのブラウザで表示が崩れることがございましたら、他のブラウザにてご確認ください。 ※ Android のスマートフォンからの操作で Chrome の PC 版からは PDF の表示ができない場合がありますので、モバイル版をご利用ください。
PDF表示・印刷ソフトウェア	入学志願票(PDF)の表示・印刷にはアドビシステムズ社が配布している Adobe Acrobat Reader(無償)が必要です。

メールアドレス	<p>出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。</p> <p>なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。</p> <p>@e-apply.jp</p> <p>スマートフォン・携帯電話の通信会社から発行されるメールアドレスを登録される方は、各通信会社の迷惑メールフィルターの解除方法に従って、@e-apply.jp からのメールが届くように設定してください。</p>
本人写真	<p>出願にあたって顔写真データ（ファイル形式(jpeg, jpg, png, bmp), 最大 10 MB まで)を用意してください。</p> <p>写真の大きさは縦4：横3の比率を推奨します。</p> <p>写真は本人確認に使用します。</p> <p>出願前3ヶ月以内に撮影した正面、上半身、無帽、背景なしの写真データ(カラー)を用意してください。</p> <p>【使用できない写真の例】</p> <p>不鮮明（ぼやけている、影がある）、無背景でない（背景に風景が写っている、背景に模様がある）、化粧や前髪が目にかかるなど本人確認が困難、写真に加工を施している、現像された写真を再撮影しているなど</p>
プリンター	<p>入学志願票及び受験票（PDF）を出力するため、A4 普通紙に印刷することができるカラープリンターが必要です。</p> <p>印刷用紙（普通紙・PPC 用紙・OA 共通用紙・コピー用紙等）とともに用意してください。</p>
角形 2 号封筒	<p>入学志願票等の出願書類を郵送するため、市販の角形 2 号封筒(240 mm×332 mm)を用意してください。入学志願票を印刷した際に出力される「宛名シート」を封筒に貼り付けて使用してください。</p> <p>(派遣教員入試は、「宛名シート」は出力されません。)</p>

(2) 出願期間

令和 8 年 10 月 30 日（金）～ 11 月 6 日（金）17 時（必着）

書類提出先：〒930 - 8555 富山市五福3190 富山大学人社系学務課（教育学部入試担当）
電話 (076) 445-6258

インターネット出願の登録と検定料の納入は、令和 8 年 10 月 30 日（金）9 時から可能です。
出願に必要な書類は令和 8 年 11 月 6 日（金）17 時必着とします。出願期間内に必着するように書留速達郵便（国外から郵送する場合は、EMS等追跡可能な手段）で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、日本国内から郵送する書留速達郵便に限り、令和 8 年 11 月 5 日（木）以前の消印（日本国内の郵便の消印に限る。）のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した書類について、本学への到着（配達）の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

また、派遣教員入試対象者は、富山県教育委員会が取りまとめて送付しますので、富山県教育委員会が別途指定する期日までに富山県教育委員会教職員課へ提出してください。

(3) 出願書類等

①インターネット出願サイトから印刷する書類等

書 類 等	提出該当者	摘 要
入学志願票	全 員	インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷してください。検定料の支払い後に印刷が可能となります。印字されている内容に誤りがないか必ず確認してください。
宛名シート	一般入試対象者	インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷してください。市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に剥がれないように貼付してください。印字されている内容に誤りがないか必ず確認してください。
安全保障輸出管理に関する誓約書及び外国為替及び外国貿易法第25条第1項及び第2項の遵守のための特定類型該当性に関する誓約書	全 員	インターネット出願サイトからA4サイズで印刷してください。 本要項の「4 出願手続(4)安全保障輸出管理について」及び誓約書の内容を確認し、出願者本人が自署の上、必ず提出してください。

②本研究科HPからダウンロードし、印刷・準備する書類等

書 類 等	提出該当者	摘 要
教職実践開発計画書	全 員	本学所定の用紙を使用して、「今日的教育課題に対する認識や問題意識、教育の方法等による実践力向上に関する教育実践をまとめたもの」を提出。 なお、派遣教員入試と一般入試で用紙が異なります。

③志願者が準備する書類等

書 類 等	提出該当者	摘 要
学業成績証明書	全 員	出身大学(学部)の成績証明書で、大学長又は学部長が作成したもの。なお、外国語で書かれた証明書には、必ず日本語訳を添付。
卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書	全 員	出身大学長又は学部長が作成したもの。 なお、本学学部卒業見込者は提出する必要はありません。 また、外国語で書かれた証明書には、必ず日本語訳を添付。
学位授与証明書又は学位授与申請受理証明書	3出願資格(2)に該当する者	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から発行されたもの。
教育職員免許状授与証明書又は教育職員免許状の写し	全 員	教育職員免許状の写し(A4サイズで表裏とも)を提出。なお、教員免許状更新講習を修了した者は、直近の更新講習修了確認証明書の写しで代替可。また、免許状取得見込みの者は、取得見込証明書を提出。
住民票の写し	本邦在留の日本国籍を有しない者	市区町村長が発行したもの。
承認書	一般入試対象者のうち現職を有し、かつ現職のまま入学しようとする者	現在官公庁、会社等に在職中の者で現職のまま本学教職実践開発研究科に入学しようとする者は、所属長の承認書を提出。(様式自由)

(4) 安全保障輸出管理について

富山大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供、貨物の輸出の観点から、安全保障輸出管理について厳格な審査を行っています。規制されている事項に該当する場合は、入学を許可できない場合や希望する

教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、出願にあたっては注意してください。

【参考】「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」

URL <http://www3.u-toyama.ac.jp/soumu/kisoku/pdf/0110401.pdf>

(5) 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、怪我、発達障害等）があつて、受験上及び修学上特別な配慮を希望する入学志願者は、出願に先立ち、本研究科へ事前相談を行ってください。なお、必要に応じて本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等と面談を行うことがあります。

※事前相談の申請を行った場合でも、本学への出願が義務付けられるわけではありません。

ア 相談期限

出願期間初日の3日前まで（土日祝日等の大学休業日を除く。）

視覚障害、体幹及び両上下肢の機能障害が著しい入学志願者は、上記の期限にかかわらずできるだけ早い時期に相談してください。

なお、期限後に、受験及び修学の際に特別な配慮が必要となった入学志願者は、速やかに下記の「ウ 相談先」へ問い合わせてください。

イ 相談方法

本学ウェブサイトから事前相談申請書をダウンロードするか、下記事項を記載した申請書を作成し、医師の診断書（写しでも可）等を添え、下記の「ウ 相談先」へ提出してください。

- ① 氏名・性別・生年月日・住所・電話番号・メールアドレス
- ② 志望の研究科・専攻・受験する入試区分
- ③ 障害等の程度・種類
- ④ 受験の際に特別な配慮を希望する事項
- ⑤ 修学の際に特別な配慮を希望する事項
- ⑥ 出身大学等でとられていた措置（指導教員の所見のあるもの）
- ⑦ 日常生活の状況
- ⑧ その他参考となる事項（相談する際に参考資料があれば、併せて提出してください。
例：身体障害者手帳の写し等）

（参考）事前相談申請書掲載ページ

（本学トップページ）→「入試情報」→「障害等のある入学志願者の事前相談」

（注） 日常生活で使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を、受験時に使用したい場合も、試験場設定等において配慮が必要となる場合がありますので、必ず事前に相談してください。

事前相談は、障害等のある入学志願者に本学の現状をあらかじめ知らせることで、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害等のある方の受験や修学を制限するものではありません。

（参考）国立大学法人富山大学障害を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領
（本学トップページ）→「大学紹介」→「情報公開」→「大学運営に関する情報」

ウ 相談先

〒930-8555 富山市五福3190 富山大学人社系学務課（教育学部入試担当）

電話 (076) 445-6258

(6) 入学志願者等の個人情報保護について

本学が保有する個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人富山大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。

- ① 出願にあたって知り得た氏名、住所その他個人情報については、ア 入学者選抜（出願処理、選抜実施）、イ 合格発表、ウ 入学手続、エ 入学者選抜方法等における調査・研究、オ これらに付随する業務を行うために利用します。
- ② 出願にあたって知り得た個人情報は、本学入学手続完了者についてのみ、入学前における準備教育及び入学後における ア 教務関係（学籍、修学指導等）、イ 学生支援指導関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、ウ 授業料徴収に関する業務、エ 統計調査及び分析を行うために利用します。
- ③ 本学合格者についての受験番号、氏名及び住所に限り、課外活動団体並びに本学の関係団体である同窓会、後援会及び生活協同組合からの連絡を行うために利用する場合があります。
（注）上記団体からの連絡を希望しない場合は、本学人社系学務課（教育学部入試担当）にその旨申し出てください。
- ④ 各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

5 受験票及び受験上の注意事項の印刷

- (1) 受験票は、志願者が郵送した出願書類を本学が受理した後、受験票等発行日以降に、インターネット出願サイト上で印刷ができるようになります。なお、受験票の印刷が可能になりましたら、インターネット出願時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。

受験票等発行日(注) 令和8年11月10日(火)15時(予定)

(注)受験票等発行日は予定のため、変更になる可能性があります。

- (2) インターネット出願サイトの「ログイン」からマイページにログインします。ログインするためには【メールアドレス・ご自身で設定したパスワード】が必要になります。
- (3) ログイン後、受験票をダウンロードしてください。受験票は、A4用紙にカラー印刷して、必ず試験当日に持参してください。また、受験票と一緒に受験上の注意事項が印刷されますので、必ず事前に熟読してください。

注意事項

- ① 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、入試に関する問い合わせ先：人社系学務課（教育学部入試担当）へ速やかに連絡してください。
また、パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が、一致していることを必ず確認してください。
- ② メールが届かない場合でも、インターネット出願サイトにログインして受験票を印刷してください。
- ③ インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。
- ④ 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参し、試験終了後も大切に保管してください。

6 入学者選抜方法

派遣教員入試は、口述試験及び書類審査の結果を総合して行います。
一般入試は、小論文試験、口述試験及び書類審査の結果を総合して行います。

- (1) 試験日 令和8年11月15日（日）
- (2) 試験場 富山大学教育学部 富山市五福3190
- (3) 試験日程

入試区分	受付時間	小論文試験	口述試験
派遣教員入試	13:00～13:20	—	13:30～
一般入試	10:00～10:20	10:30～12:00	13:30～

- (4) 試験科目の配点

入試区分	小論文試験	口述試験	合計
派遣教員入試	—	100点	100点
一般入試	100点	100点	200点

- (5) 合否基準

入試区分	合否基準
派遣教員入試	口述試験（書類審査含む）100点満点とし、その高得点順に判定する。60点以上を合格の目安とする。
一般入試	小論文試験100点、口述試験（書類審査含む）100点の200点満点とし、その高得点順に判定する。小論文試験、口述試験のいずれかが、60点未満の場合は合格の対象としない。

- (6) 試験当日の注意事項

- ① 試験当日は「本学受験票」を必ず持参してください。
- ② 試験室では、**黒鉛筆（シャーペンシル可）**、**消しゴム**、**鉛筆削り（電動式を除く）**、**時計（計時機能だけのもの）**以外の使用を許可しません。ただし、弱視等のためのルーペ（拡大鏡）の使用希望者には、使用を許可します。

7 合格者発表

令和8年12月1日（火）13時に本学教育学部正面玄関及び本学ウェブサイト（<https://www.u-toyama.ac.jp>）にて合格者受験番号を発表し、合格者あてに郵送により合格通知書を送付します。また、派遣教員入試合格者の氏名については富山県教育委員会教育長に送付します。

なお、合否についての電話、E-mail等による問合せには、一切応じません。

8 入学手続

詳細については合格者に郵送により通知します。

(1) 入学手続日(予定)

令和8年12月11日(金) 16時まで

(2) 入学手続時に要する経費

① 入学料 282,000円(予定額)

なお、上記の入学料は予定額であり、入学時に入学料を改定した場合は、改定時から新たな入学料を適用します。また、納付された入学料は、返還しません。

② その他 学生教育研究災害傷害保険等の費用が別途必要です。

学生教育研究災害傷害保険等の費用(予定額) 合計金額(納入額) 2,430円

(内訳) 学生教育研究災害傷害保険(通学中等傷害危険担保特約を含む) 1,750円

学研災付帯賠償責任保険 680円

(注) 授業料の納付

入学後(前期分は5月、後期分は11月)に、それぞれ口座振替により徴収します。

なお、納付金額・納付方法等については、入学手続時に通知します。

<参考> 令和8年度授業料 前期、後期 各267,900円(年額535,800円)

(3) 注意事項

入学手続期間内に手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。

9 修了要件及び学位

本研究科は、研究科に2年(標準)以上在学し、以下に示す履修基準に従い46単位以上を修得のうえ、「教職実践開発課題研究」の成果を教職大学院支援会議で発表することをもって修了要件としています。**本研究科修了者には教職修士(専門職)の学位を授与します。**

履修基準(令和8年度入学者)

科目区分	必修	選択	
共通科目			
教育課程の編成・実施に関する領域	4単位		
教科等の実践的な指導法に関する領域	4単位		
生徒指導、教育相談に関する領域	4単位		
学級経営、学校経営に関する領域	4単位		
学校教育と教員の在り方に関する領域	4単位		
小計		20単位	
現場が求める教員の資質・能力に関する科目			
授業づくり・授業改善に関する領域		14単位	2単位以上
教育課題対応・マネジメントに関する領域			2単位以上
小計		14単位	
実習科目	10単位		
省察科目	2単位		
合計		46単位	

10 児童等と接する実習の実施について

「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」（子ども性暴力防止法）の施行に伴い、特定性犯罪前科を有する学生は児童等と接する実習を行うことができなくなります。つきましては、本学の出願にあたり、あらかじめ下記事項を十分にご承知のうえ、出願してください。

- (1) 法の施行日（令和8年12月25日を予定）以降、実習を行う前に、実習を履修する学生に対して、法に基づく犯罪事実確認が行われる可能性があること。この手続を通じて特定性犯罪前科が確認された学生については、児童対象性暴力等のおそれがあるとの判断の下、児童等に接する実習を行うことはできないこと。
- (2) 教職実践開発研究科において必修科目である実習を行うことができない場合は、当該研究科を修了できないこと。
- (3) 実習を行うことができない場合は、教職実践開発研究科を修了することにより得られる教員免許状の取得要件を満たすことができないこと。

11 長期履修制度

長期履修制度とは、職業（常勤）等を有している等の事情により、授業や研究指導の履修時間が制約され、標準修業年限では修了が困難な方のために、標準修業年限を超えた一定の期間にわたって計画的に教育課程を履修して修了する制度です。入学時の申請に基づき、選考により、在学年数を延長し、計画的に履修を行うことができます。この場合の授業料年額については、本来支払うべき授業料年額に標準修業年限を乗じて得た額を、長期履修期間の年数で除した額となります。

12 大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例措置

大学院設置基準第14条では、「教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は期間において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる」旨が規定されています。これを踏まえ、本研究科においては、本人の事情（所属先の勤務条件等）を考慮し、可能な範囲で相談に応じます。

13 お問い合わせ先

出願について不明な点があった場合は、人社系学務課（教育学部入試担当）に照会してください。

〒930-8555 富山市五福3190富山大学人社系学務課（教育学部入試担当） 電話（076）445-6258
（注）試験当日は、連絡先が異なります。受験票等発行の際にお知らせします。

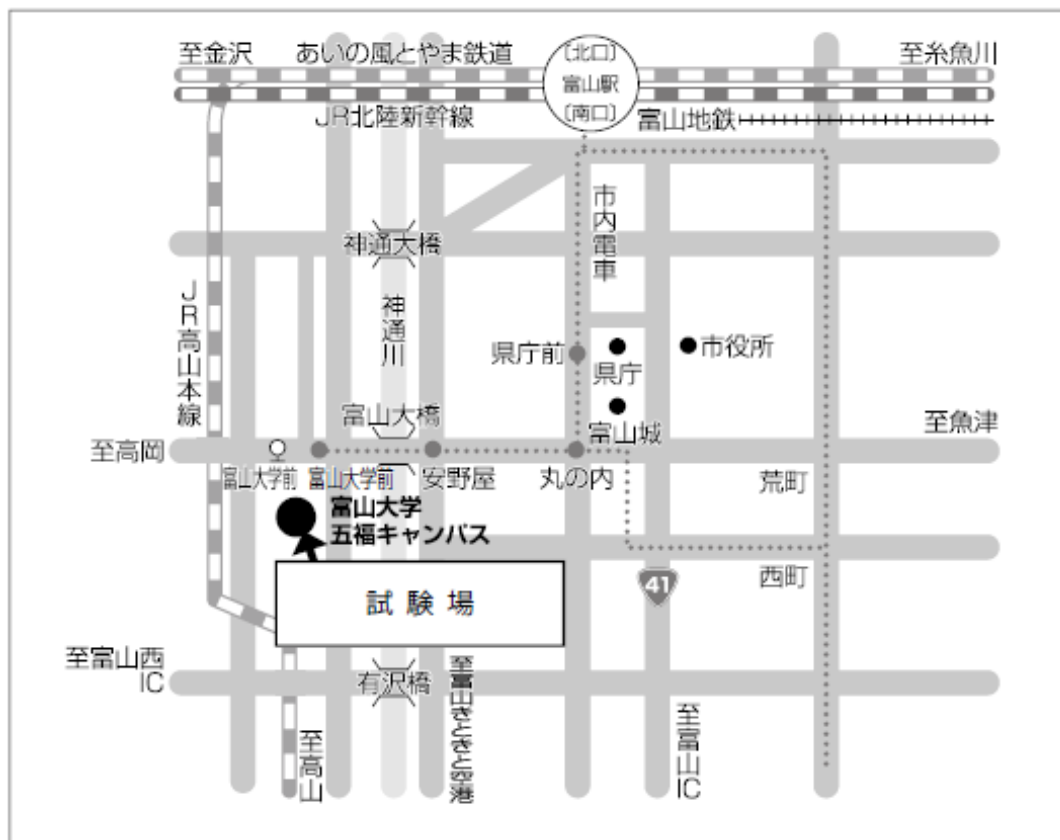
14 入試状況

入試区分	令和6年度				令和7年度				令和8年度			
	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
派遣教員入試	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
一般入試	11	11	5	4	6	6	5	5	4	4	4	3

15 進路状況

（本学トップページ）→「教育・学生支援」→「就職・キャリア支援」→「進路状況（統計データ）」→「卒業者・修了者の進路状況」をご覧ください。

III 試験場案内



◆ 交通案内

東京 から 羽田空港から富山きときと空港（飛行機で約1時間）
JR 東京駅から JR 富山駅（北陸新幹線で約2時間10分）

大阪 から JR 大阪駅から JR 富山駅（約3時間）

名古屋から JR 名古屋駅から JR 富山駅（約3時間20分）

○ 富山駅（南口側）から富山大学五福キャンパスまで

- ・ 市内電車（約20分）
「富山駅」停留所にて2系統・5系統（大学前方面）に乗車約15分→「富山大学前」停留所下車 徒歩約5分
- ・ バス（約20分）
富山駅南口バスターミナル4番のりばにて富山地铁・路線バス「富山大学前経由」に乗車約15分→「富山大学前」バス停下車すぐ
- ・ タクシー（約15分）